

DETONATOR

東京マルイ Glock18C 対応スライド 付属パーツ組み込み方法

パーツリスト



- A, エキストラクター ×1 個
- B, エキストラクタープランジャー ×1 個
- C, エキストラクターマグネット ×1 個
- D, スライドストップノッチ強化パーツ ×1 個
- E, 極低頭ネジ M2.6×5 ×1 個
- F, イモネジ M2.6×8 ×1 個

※エキストラクタープランジャー(B)は、スライドに組み込まれている場合があります。

※各パーツは、必要数以上入っている場合がありますが、予備パーツですので上記パーツリストの数量以上使用しません。

①スライドストップノッチ



スライドストップノッチ強化パーツ(D)をはめ込み、ネジ(E)で固定します。
このネジは最後まできっちり締め込んだ上で、ネジロック等で緩まない様に固定して下さい。

※緩んだ状態で作動させた場合、作動不良やスライドの破損につながる恐れがあります。

②エキストラクターの組み込み

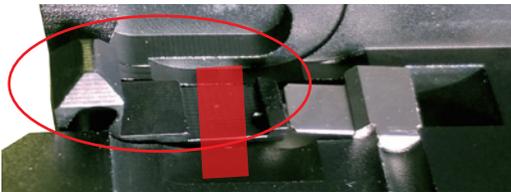


エキストラクタープランジャー(B)をスライドに固定します。

※既に、スライドに固定されている場合もあります

右上側へ続く

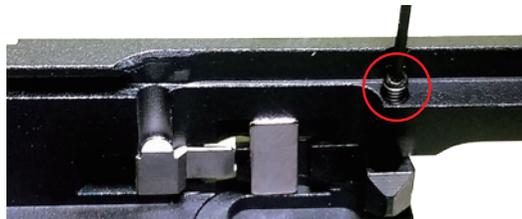
左下よりの続き



エキストラクター(A)を上記写真の位置に置きます。その後、赤色の部分にエキストラクターマグネット(C)を置きます。

(磁力で、張り付きますので接着は不要です)

※エキストラクター(A)とエキストラクターマグネット(B)は、袋から出した時は磁力で張り付いていますが、剥がしてから作業を行って下さい。

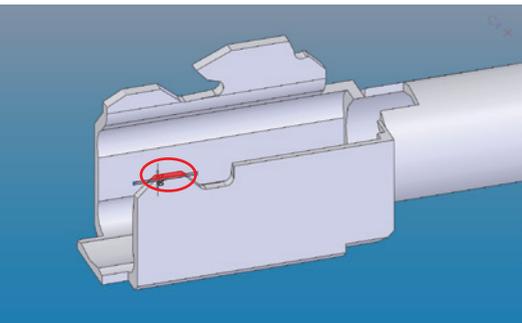


赤丸の部分にネジ(F)を入れ、きっちり最後まで締め込めこんでください。

※このネジは、赤丸の穴から飛び出すことはありません。飛び出す場合は、エキストラクターの位置が正規の位置にあるかどうか、上記写真を参考に確認してみてください。

ブリーチを通常通り組み上げれば、固定されます。

③スライドの動きが悪い時は



組み込み本体との相性により、作動が悪い場合があります。その際は、赤色の部分を0.3～0.5mmヤスリ等で削って下さい。

④スライド組み方 / 外し方



スライドストップノッチのめくれ防止の為、①の赤丸の形状が純正と異なり、スライドをフレームに組み込む際、②の赤丸部分と干渉してしてしまいます。その為、純正と同じ方法ではスライドを組み込む事が出来ません。



- 1、③の様に、スライドを斜め方向(矢印A方向)にフレーム後部のレールあわせ、スライドさせます。
- 2、丸印Bの部分と矢印Cの部分が①の位置に来たらスライドを下ろし(矢印D方向)、フレームに乗せます。

図4



- 3、スライドを矢印E方向に引くことにより、固定されます。
- 4、分解の際は、上記手順と逆の手順で行って下さい。